

【教育研究部】職員研修：教材を見合う研修

コロナ禍では、データベース上で紹介し合う方法を取っていた「教材を見合う研修」ですが、今年度は8月29日に、実際の教材を手に取りながら、見合う研修を行うことができました。学部ごとのグループに分かれて、ホールや教室前に展示した教材を見て回りました。今回の特徴としては、児童生徒の実態に合わせてタブレット端末にオリジナルでプログラミングされている教材、手指の巧緻性を高め日常生活での動作に直結する支援教材、友達と一緒に協力して使う教材など、多種多様なものがありました。「私のクラスの子も夢中になってくれそう。」「作り方が載っている本を買います！」などの声がありました。先生方の愛情のこもった教材は、子どもたちが教科学習、個別課題の中で活用しています。教員同士が学部を越えて教材を見合うことの良さを実感した研修でした。

